

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	⑤	学校名	奈良西養護学校
----	---	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域とともにある学校づくり
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	農業、流通サービスの授業に位置づけて、高等部「しごと」の授業で実施。
連携・協働相手	富雄藍咲学園、富雄第三中学校区地域教育協議会
地域と共有している目標・課題等	地域ボランティア等との協働作業の推進、地域への啓発、学校と近隣住民との連携機会の増加
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>毎週木曜日の高等部「しごと」の授業で取組を行った。</p> <p>(1) 委託作業班、農作業班と地域ボランティアとの協働作業 地域ボランティアの方々と高等部委託作業班・農作業班の生徒が、校内の落ち葉等の清掃活動や農場の除草作業等に協力して取り組んだ。</p> <p>(2) 農作業班と富雄藍咲学園（地域の保育園）との交流 富雄藍咲学園の年長児を本校農場に招き、高等部農作業班の生徒がしごとの授業で栽培、管理をしたサツマイモと一緒に収穫した。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>(1) 委託作業班、農作業班と地域ボランティアとの協働作業 地域ボランティアの方々と生徒と一緒に清掃活動や除草作業に取り組むことで、地域の方々に本校の生徒たちや活動を知ってもらえる機会となった。ボランティアの方が来ることを楽しみにする生徒も増え、共に活動しながら、生徒がボランティアの方と楽しそうに会話している様子も見られた。今後も継続して協働しながら作業する機会を持ち続けていきたい。</p> <p>(2) 農作業班と富雄藍咲学園（地域の保育園）との交流 年長の園児たちと一緒に芋掘りをするのを楽しみにし、日頃から責任感をもってサツマイモの管理や栽培をすることができた。園児たちから「お兄ちゃん」「お姉ちゃん」と頼られることで、自己有用感が高まったように見受けられた。一緒に芋掘りをする取組は、今年度で3回目であり、園児たちが来校することを楽しみにしている生徒もいるため、今後も取組を継続していきたい。保育園にアンケートを依頼するなどして課題や改善策を共に考えながら、収穫作業以外にも交流できる場面がないか、検討していきたい。</p>

